

第42回ふるさとづくり七二会地区文化芸能祭



陶芸作品 (楽陶会)

展示部門



写真・絵画作品



手芸・工芸作品

笹平春日丘神社俳句の解説
(古文書同好会)なにあい ようかいみこし
(七二会保育園)

文化芸能祭を11月4日(土)と5日(日)に開催しました。
七二会公民館で行われた展示部門には、延べ200人を超える方から寄せられた、作品約400点が並べられ、来場された方の目を楽しませてくれました。また七二会社会体育館では、令和元年度以来4年ぶりに復活した芸能部門に10組の個人・団体が出演して渾身の演奏・演技を披露し、延べ約200人の観客が久しぶりのステージを大いに楽しみました。
芸能部門の発表終了後、「みんなに見せたい七二会の良いとこ自慢写真大会」の入賞者発表と表彰、「ジャンボかぼちゃ重量あてクイズ当選者発表、当選者総数が40本のお楽しみ抽選会を行いました。

館報 なにあい

発行所 長野市立
七二会公民館
(229-2761)
編集 館長
発行人 高野光昭
印刷 南小池印刷

規模(5.11.1現在)
人口 1,326人
男 619人
女 707人
世帯 693世帯

芸能部門



守田神社 古間区若連神楽



合気道演武(仁・合気道会)



フラダンス (カフラピコ七二会)

カフラピコ七二会
(石坂由美さん)

快樂中国語



ギター弾き語り (PONKICHI)



瀬脇詩吟愛好会

瀬脇詩吟愛好会
(白井静輝さん)舞美会
(川住豊子さん)

太極拳 (ダージャタイチェン七二会)



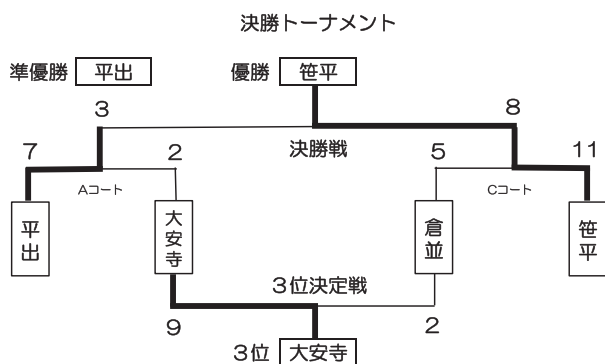
七二会陣場平音頭の会

みんなに見せたい七二会
の良いとこ自慢写真大会
入賞者発表・表彰

第1回七二会地区ポッチャ大会

9月3日(日)に七二会中学校体育館で第1回目となるポッチャ大会を開催しました。

全地域公民館が出場し、10チームによる対戦となりました。最初に3ブロックに分かれて予選リーグを実施し、各ブロックの予選1位と、予選2位のうち勝ち点が一番多いチームの計4チームによる決勝トーナメント・3位決定戦を行いました。



ポッチャは、パラリンピック競技として話題となり、年齢を問わず無理なく楽しくできる競技です。投げたボールがとんでもないところに行ったり、大逆転があったりして、笑いもあり、楽しく熱戦が繰り広げられました。

栄光ある第1回目の優勝は笹平公民館となり、準優勝は平出公民館、3位は大安寺公民館、4位は倉並公民館でした。優勝から3位までのチームには、表彰と副賞の授与がありました。選手の皆さん、お疲れさまでした。



優勝した笹平公民館



対戦中

「地域の学び講座」歴史探訪 宿場町めぐり(小布施宿)

宿場町めぐりの第3弾として、10月13日(金)に20名が参加して小布施町の小布施宿を巡りました。

小布施宿は、稲荷山宿から松代城下を通り飯山城下に至る谷街道(北国街道の脇街道・別名松代道)の宿場町として栄え、高井鴻山ら豪商が小林一茶や葛飾北斎などの文人墨客を呼び寄せ、現在も様々な作品が残されています。また、近年では土蔵や店蔵などの町並みを活用したまちづくりも進めています。

今回は、葛飾北斎が描いた北斎館の天井絵や岩松院の「八方睨み鳳凰図」を鑑賞し、七二会各地のお堂や公会堂に奉納されている数多くの天井画に託された想いと歴史的価値を再認識しました。また、昔の面影を残す「栗の小路」

「中町小路」などの小路や美術館・飲食店・お土産屋が小さなエリアに立ち並ぶまちづくりが、多くの観光客を呼び寄せている様子をの当たりにしました。

七二会とは立地条件などに大きな違いはありますが、七二会ならではのまちづくりと身近に埋もれている文化財などの財産の活用を考える良い機会となりました。



祭屋台天井絵(北斎館)



学芸員から説明(北斎館)



まちづくり見学(中町小路)



高井鴻山記念館館長から説明



岩松院仁王門にて



防災キャンプ in なにあい

8月8日(火)に七二会小・中学校グラウンドと七二会社会体育館で「もしも七二会地区で災害がおきたら…」を想定して、防災ゲーム・段ボールベッド組立て体験・火おこし体験・ペットボトルランタン作り・ポリ袋クッキングなど、いろいろな体験をおして、楽しみながら「災害に備えることの大切さ」を学びました。



みんなで防災すごろく



段ボールベッド作ってます



輝くペットボトルランタン



火おこし体験



9/22

バス遠足(恐竜公園)



9/8

フルート演奏会

親子学級講座「あそびの広場」

ビニールプールでの水遊び、バス遠足、ミニ運動会など、みんな元気に、楽しく遊んでいます。



10/6

ミニ運動会



10/20

英語であそぼう

親子学級講座 木育教室

〜木とふれあおう〜

9月9日(土)に七二会公民館で開催し、就学児・小学生と保護者の計9組31名の参加がありました。



木のロボットできるかな

「木育」とは、「木とふれあい、木に学び、木と生きる」取組で、最近ではSDGsとの関わりからも注目されています。

当日は、最初に長野県木材協同組合連合会の松本寿弘さんから山の大切な役割や木

材の使われ方などのお話をお聞きした後、杉板の積み木や檜のボールが入ったプールで遊んだり、木育インストラクターの酒井慶太郎さん(酒井産業㈱・塩尻市)と一緒に木のロボットを作って、そこに色を塗ったり、デコレーションを付けたりしました。最後に長野森林組合の梅本智予さんによりチェーンソーで一本の丸太からフクロウの彫り物ができる様子をみんなで見ました。

なお、チェー

ンソーで作った

フクロウとリス

は、公民館入口に飾ってありますので、是非、ご覧ください。



チェーンソーアート製作中



調理風景

今回は、中条小学校と中条中学校の給食を調理している中条学校給食共同調理場の松田美和子さんを講師に迎え、最初に脱脂粉乳や鯨肉を食べていた命を繋ぐための昭和初期の給食から郷土料理や地元野菜を使いおいしく楽しく食べる令和の給食までの移り変わりのお話がありました。その後、ソルガムを土鍋で炊いたご飯と特産の西山大豆の手作り味噌を使った辛味豆腐汁、カラリと揚げた甘辛凍豆腐など栄養豊富な給食を作り、美味しくいただきました。



今日の献立

学校給食メニュー料理教室

10月13日(金)に七二会公民館料理教室で開催し、6名の参加がありました。

現在の学校給食は、地産地消に努め、優先して市内産・県内産の食材を使用し、出汁は煮干しや鰹節から取るなど、自然の味を大切にしています。

今回は、中条小学校と中条中学校の給食を

お届け芸術館コンサート

in七二会

地元の素晴らしいアーティストの生演奏をお届けする「お届け芸術館コンサート」を10月21日(土)に七二会中学校体育館で開催し、65名の方が来場されました。

今回は、ヴォーカルの汐入規予さんと新村邦明さんのピアノ演奏で、「Moon River」から始まり、「枯葉」「愛の賛歌」「コーヒールンバ」など6曲のほか、アンコールでは「いとしのエリー」のアカordeiオン演奏と「今日の日はさようなら」、「オー・シャンゼリゼ」の2曲を歌っていただきました。

お二人のコンビによるコンサートは、平成30年のクリスマスコンサート以来で5年ぶりとなりますが、汐入さんの七二会への愛情のこもった楽しいトークとアカordeiオン演奏そして七二会在住の新村さんへの温かい声援もあり、会場は笑顔溢れる和やかな雰囲気になりました。美しい歌声とすばらしい演奏が会場に響きわたり、芸術の秋にふさわしいコンサートとなりました。



熱唱する
汐入規予さん



新村邦明さんの伴奏で歌う汐入さん

スマホ教室

8月2日(水)と9日(水)の2回、七二会公民館において、初心者向けの「スマホ教室」が開催され、8名が受講しました。

INC長野ケーブルテレビの職員を講師に、「電話・文字入力などの基本操作」「アプリの使い方」「LINEで学ぶSNS」「キャッシュレス決済」について学びました。



丁寧に教えてくれます

七二会地区成人式のお知らせ

七二会地区成人式を下記により行います。

- 日時 令和6年1月3日(水) 開式10時30分(約1時間の予定)
- 受付 新成人及びそのご家族 午前10時00分～ 来賓: 10時15分～
- 場所 長野市立七二会公民館2階 レクリエーションルーム
- 内容 式典、記念撮影、祝賀会等。
- 対象者 平成15年4月2日～平成16年4月1日に生まれた方で、本人またはご家族が七二会地区に在住している方、または以前居住されていた方
- ※対象者には、12月上旬に案内状をお送りします。12月15日(金)までに届かない場合は七二会公民館までご連絡ください。
- その他 ①ご来賓には12月上旬に案内状を送付します。
②式典はご家族も参列できます。
- 連絡先 長野市立七二会公民館 TEL 026-229-2761

各地域公民館作品展示

区民の皆さんの作品を地域公民館単位で月ごとに入れ替えて七二会公民館の2階ロビーに展示しています。機会がありましたら、是非ご覧ください。また、展示したい作品がありましたら、各地域公民館にお知らせください。

今後の予定
12月 瀬脇区
1月 坪根区
2月 倉並区



五十平公民館
作品展示

文芸

十月の陣場会より

俳句

兼題『秋の暮 南瓜』

手の平に青無花果の無言かな
荒畑の色とりどりや秋の暮
越後へと流れゆったり秋の暮
獣らの餌場の跡や秋の暮
母子手帳見て娘をみての秋の暮
細き身の土手に燃えたつ曼珠沙華
運動会空いっぱいの子等の声

溝口 仁一
太田 春子
内海 広
宮下 弥子
寛野 直子
北島 允子
割田真佐子

編集後記

今年は、夏の猛暑の影響か、秋の訪れが遅く、短い秋となりそうです。その代わり、冬は暖かくなるようですので、除雪の苦労は幾分か軽減されそうです。四季のある日本の風景が、そのうち、長い夏と短い冬の二季になるのではないかと危惧されます。

公民館活動もコロナ禍前の水準に徐々に戻って来ています。皆さんも、引き続き感染予防をしつつ、外に出かけてみませんか。